

写真には「言葉で伝えきれないリアルな伝達性」「事実を後世に伝える記録性」「作家の視点で表現される芸術性」などの力が備わっています。ありのままの姿を伝え、そこから浮かび上がる問題を我々に直接訴えかける役割を担っているのです。この写真展は、本学の開学記念日に合わせて2年に一度開催しています。写真展のテーマである地球という視点での大きな人類愛は、我大学が提唱している「藝術立国」の理念と一致しており、今回も開催できることは大変意義深いものです。

この展覧会の開催にあたり、DAYS JAPAN 編集長 広河隆一氏をはじめ、ご協力いただいた関係者の皆様に感謝するとともに、今後ともフォトジャーナリスト達の果敢なる挑戦と優れた作品づくりに期待いたします。



ネパール・チベット難民の抗議 | ブライアン・ソコル

｜ ギャラリートーク & レセプション

報道写真家で DAYS JAPAN 編集長でもある広河隆一氏をお迎えし、今回の展示作品について解説していただきます。また5周年を迎えたDAYS JAPANの活動やフォトジャーナリズムについてお話いただきます。

｜ 日 時 | 2009年10月27日(火)
 17:00 - ギャラリー・トーク
 18:00 - レセプション
 ｜ 会 場 | 京都造形芸術大学 ギャラリー・オーブ
 ｜ 入場料 | 無 料

｜ DAYS JAPAN 関連企画

- 京都大学 | 広河隆一写真展 & 講演会『パレスチナ 写真が語る真実』
 ｜ 写真展 | 10月17日(土) - 25日(日) 10:00 - 19:00
 人間・環境学研究所棟 東側1階&地下スペース
 ｜ 講演会 | 10月24日(土) 13:30 - 17:30
 人間・環境学研究所棟 地下講義室 (定員180名)
- 同志社大学 |
 ｜ 写真展 | 『人間の戦場』 寒梅館 ギャラリースペース
 10月19日(月) - 30日(金) 09:00 - 21:00
 ｜ 講演会 | 『戦争と報道』 寒梅館 ハーディホール
 10月28日(水)
 16:00 - 映画『パレスチナ 1948・NAKUBA』上映
 18:30 - 講演会 広河隆一 × 井上祐子 × 浅野健一

｜ 予告 | 第3回世界アーティストサミット ASK2009

<http://artists-summit.org>

21世紀に入った今日、未だ世界は、国際紛争、人口、環境、貧困、教育、様々な問題に直面しています。アーティストこそが、それらを解決する「想像・創造力」に溢れたブレークスルーを起こすことができる力を持つと確信し、彼らの議論と提案のプラットフォームとして「第3回世界アーティストサミット ASK2009」を実施します。世界の若きアーティストが「文化・歴史・環境・平和・教育都市」である京都から世界へ、芸術の力を発信します。

■ 公開プレゼンテーション

世界から集まったアーティスト、大学生、高校生による問題解決に向けたプレゼンテーション。
 日 時：12月19日(土) 13:30 - 18:00 (予定)
 場 所：京都造形芸術大学 春秋座
 申 込：事前申込不要・先着順 (定員860名)
 聴講料：無料、通訳あり

■ コア・ミーティング + パネルディスカッション

世界のアーティストによる問題解決プランの提案と討議。京都から世界へ芸術文化の力を発信する可能性についてのパネルディスカッション。
 日 時：12月20日(日) 10:00 - 18:00 (予定)
 場 所：京都造形芸術大学 春秋座
 申 込：事前申込不要・先着順 (定員860名)
 聴講料：無料、通訳あり

□ お問い合わせ

京都造形芸術大学 国際交流グループ
 世界アーティストサミット事務局
info@artists-summit.org

Art+

｜ お問い合わせ

Galerie Aube ギャラリー・オーブ

606-8271
 京都市左京区北白川瓜生山2-116
 Tel: 075-791-9122 (担当: 岡田)
galerie-aube@kuad.kyoto-art.ac.jp
<http://aube.kyoto-art.ac.jp>

｜ アクセス

市バス5系統・3系統・204系統
 「上終町 京都造形芸術大学前」下車すぐ
 叡山電鉄叡山電鉄「茶山」駅より徒歩10分
 駐車場・駐輪場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

